

# 会員拡大会議 事業計画

会員拡大会議 議長 若林 龍也

組織の若年化と全盛期から会員数の減少が見られる現在、経験不足から生じる事業の質と持続可能な組織力の低下が課題であり、自己成長できる環境づくりと地域特性を活かした未来を見据えた会員拡大が求められています。J Cの知識を学ぶだけでなく、L O Mに所属するメリットを実感することができる機会の提供と、従来の会員拡大の手法の質を高め、持続可能な組織づくりに必要な新たな会員拡大の手法を構築していく必要があります。

まずは、会員拡大の間口を広げるために、水戸プラットフォームを会員拡大のツールとして運用し、行政が開催する地方創生などの諸会議に参加し、まちを豊かにしようとする行動している対外の方との持続的な接点をつくることで、新たな会員拡大ができる仕組みが構築されます。そして、対外の方を含めた個々がL O Mに所属するメリットを実感していただくために、S N S等で会員拡大に繋げる広報活動と人脈を広げる交流会や基礎知識を向上させるスキルアップセミナーを開催することで、持続可能な組織力の向上に繋がります。さらに、全メンバーが会員拡大を行っていくために、会員拡大に関する現状と、我々が目指す未来の姿を照らし合わせながら会員拡大の必要性を伝えるセミナーを開催していくことで、次年度以降にも繋がる継続的な会員拡大の意識が高められます。また、今年度の運動の総括と卒業生が気持ちよく卒業するために、今年度の運動と卒業生のこれまでの活動を振り返り、J C活動に思いを馳せ、卒業生と現役メンバーのお互いの思いを分かち合う場を設えることで、持続可能な組織力が向上され、次年度以降への活力が見出されます。

J A Y C E Eとしても個人としても自己成長でき、会員数とアクティブメンバーが増えたL O Mは、インパクトのある運動を展開していく過程で、リーダーとなる人材の基盤が整えられ、地域に必要とされる、あたたかく活気に溢れた持続可能な組織が形成されます。

## <事業計画>

1. 新しい手法を取り入れた会員拡大の仕組みの構築
2. 個々の自己成長に繋げる交流会等の開催
3. 次年度以降にも繋ぐ会員拡大意識向上セミナーの開催
4. 未来へ向けた卒業例会の開催